

役員 19名  
委員 18名 各位  
一般参加者

平成21年6月10日

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 中村 一雄  
TEL 72-5644

第5次宝塚市総合計画へのご意見をお願いします。

標記について、すでに広報紙「ゆずり葉だより」などでお知らせして  
います通り平成23年度～平成32年度の総合計画の策定に向けて、宝  
塚市から意見を別紙のように求められています。

つきましては、7月11日(土)に開催されます第2ブロック地域創造  
会議で当小学校区の意見を発表する段取りとなり、意見集約を行いた  
いと思いますのでご意見のある方はよろしくお願いします。

＊＊ 記 ＊＊

- (1) 別紙資料「用紙A1～A4」をご覧ください、**用紙A3の記入例を  
参考に用紙A4**にご意見を記入してください。
- (2) 別紙資料「用紙B1～B5」をご覧ください、**用紙B4の記入例を  
参考に用紙B5**にご意見を記入してください。
- (3) ご意見があれば、① ゆずり葉のブログに情報開示していますから、  
用紙をダウンロードして意見を入力し、Eメールで送信してくださ  
い。URL：[m@yuzuriha-c.web7.jp](mailto:m@yuzuriha-c.web7.jp) です。  
②または別紙用紙に手書きして3役に手渡すか FAX **73-8839**  
に送信してください。
- (4) 意見の**締切日は、7月2日(木)**厳守とします。
- (5) 地域の皆さまを含んだ意見集約の討論会を**7月5日(日)午前10時  
から「ゆずり葉コミュニティルーム」**で開催しますから、役員の方  
はできるだけご都合をつけて出席をお願いします。

以 上

# 用紙 A 1

平成 21 年 6 月 9 日

各まちづくり協議会会長様

企画経営部長

## 第 5 次宝塚市総合計画へのご意見について

平成 23 年度以降の本市のまちづくりの方向性を示す第 5 次宝塚市総合計画の策定に向けて、別紙のとおり各まちづくり協議会のご意見を賜りたいと存じますので、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

いただきましたご意見につきましては、地域創造会議で発表していただき、意見交換させていただきたいと考えているほか、総合計画策定の資料として活用させていただきます。

なお、先にお願ひしております「協働のまちづくり計画」等への意見につきましては、地域創造会議当日の意見発表、意見交換は時間的な都合もあり、まことに申し訳ございませんが中止させていただき、後日改めてご意見をいただきに伺いたいと考えております。詳細は追ってお知らせいたします。

**用紙 B (B 1 ~ B 5) の事で  
先とは 1 日前のこと**

宝塚市企画経営部政策推進課

担当：古家、上田

TEL 0797-77-2001

FAX 0797-72-1419

## 第 5 次宝塚市総合計画への意見について

### 1 実施目的

宝塚市では、平成 13 年 3 月に「人と自然がふれあう、心豊かな美しいまち宝塚」を将来都市像とする第 4 次宝塚市総合計画（計画期間：平成 13～22 年度）を策定し、施策を推進していますが、平成 23 年度以降の新たなまちづくりの方向性を示すとともに、その確実な実現を図る長期的な計画として、第 5 次総合計画を策定します。

そこで、地域の皆様がこれから 10 年間のまちづくりに期待することや、求めることなどについてのご意見をいただき、第 5 次総合計画に反映させていただきます。

### 2 用紙の記入方法

【これから 10 年のまちづくり（第 5 次総合計画）に求めること、期待すること】

- ・ 別紙の記入例を参考に、これから 10 年間のまちづくりに期待することや、求めることなどを記入してください。

### 3 意見のとりまとめと活用

- ・ 地域創造会議で意見を発表していただき、意見交換をさせていただきます。
- ・ いただいた意見の内容を取りまとめ、総合計画検討市民会議に資料として提出するなど、計画策定の資料として活用させていただきます。

### 4 提出期限

平成 21 年 7 月 9 日（木）をお願いいたします。

（電子メールでの提出でもかまいません。）

メールあて先：[m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp](mailto:m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp)

## 用紙A3－記入例

### 第5次宝塚市総合計画への意見

《記入例》

まちづくり協議会名		ブロック名	
これから10年のまちづくり(第5次総合計画)に求めること、期待すること			
※記入例を参考に、「これから10年のまちづくり(第5次総合計画)に求めること、期待すること」などを自由に記入してください。			
<p>(記入例)</p> <p>これからの10年は、ますます少子高齢化が進行していくものと考えられるので、少子高齢化社会に対応した計画にして欲しい。</p> <p>地域のつながりが今後は重要なものと考えられます。これからは地域ごとのつながりを考慮したまちづくりを求めたい。</p> <p>コミュニティ活動など、住民の地域活動などへの参加が、これからはますます求められるものと考えられます。そこで、これからも活発な住民活動を進めることが出来るようなものを期待します。</p> <p>これからのまちづくりは住民一人一人が主役で、それぞれの役割をもって、一つの個性を出していくことが必要と考えるので、将来は「個性を大切に、市民が主役のまち」になればいいと思う。</p> <p>地域を支え、地域を元気にする主役は、市民です。市民の考えや願い、希望がしっかり反映され、市民の持てる能力が十分に発揮される地域運営の仕組みを創りあげたまちにしたい。</p> <p>市民の目線に立ち、市民が参画し、市民の期待を実現する、市政運営の仕組みが確立されたまち。</p>			

用紙A4ー記入して提出してください

## 第5次宝塚市総合計画への意見

まちづくり協議会名		ブロック名	
これから10年のまちづくり(第5次総合計画)に求めること、期待すること			

**用紙 B 1**

平成 2 1 年 6 月 8 日

各まちづくり協議会会長様

企画経営部長

第 5 次宝塚市総合計画へのご意見について

標記の件について、別紙のとおり各まちづくり協議会のご意見をいただき、地域創造会議にて発表していただき、意見交換させていただきたいと思いますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

宝塚市企画経営部政策推進課

担当：古家、上田

TEL 0797-77-2001

FAX 0797-72-1419

## 第5次総合計画策定に向けての意見交換について

### 1 実施目的

行財政運営がたいへん厳しい状況にある中、地方分権の時代に対応し、活力に満ちた魅力あふれる地域社会の実現を目指すためには、地域における住民自治や協働の取組を強化し、協働によって多様な施策を推進していくことが重要となっています。

本市では、第4次総合計画後期基本計画において、20のまちづくり協議会ごとに協働のまちづくり計画が策定され、それに基づく取組が各地域で進められていますが、第5次総合計画の策定に当たり、地域での協働の取組の内容、課題等について意見を聴かせていただき、より協働の取組が充実するための方策等について検討したいと考えています。

また、「協働のまちづくり計画」についても、各まちづくり協議会ごとの「地域づくりの目標」や、「地域づくりの基本方針」について、各地域の状況の変化などにより修正が必要なものがありましたら、あわせて聴かせていただき、修正をさせていただきます。

### 2 用紙の記入方法

#### (1) 【地域づくりの目標の検証】

- ・ 地域ごとに策定された「協働のまちづくり計画」（第4次総合計画後期基本計画 別冊）の「地域づくりの目標」について、策定当時の状況の変化等により、修正の必要があるのかどうか記入してください。
- ・ 修正の必要があれば、その修正内容を、修正の必要がなければ、その旨の記入をしてください。

#### (2) 【地域づくりの基本方針】

- ・ 「協働のまちづくり計画」の「地域づくりの基本方針」について、策定当時の状況の変化等により、修正の必要があるのかどうか記入してください。
- ・ 修正の必要があれば、その修正内容を、修正の必要がなければ、その旨の記入をしてください。

#### (3) 【地域での取組について】

- ① 「協働のまちづくり計画」に基づいて、これまで地域で取組んできたこと及び、その成果を記入してください。
- ② 今後、地域での取組を進める上で課題だと考えること、大切だと考えることを記入してください。

### 3 意見のとりまとめと活用

市は、地域創造会議での内容を取りまとめ、総合計画検討市民会議に資料として提出するなど、今後のまちづくりの資料として活用します。

## 逆瀬台小学校区協働のまちづくり計画 (ゆずり葉コミュニティ)

### 1 現状と課題

#### (1) 現状

逆瀬台(ゆずり葉)地域は、市南西部に位置し、昭和40年代から50年代に開発された計画的な戸建て住宅とマンション群からなり、後背地となる西半分は六甲山系につながる山地となっています。地域の南部には、逆瀬川、白瀬川が流れ、地域全体としては「自然の豊かな閑静な住宅地」のイメージが強いですが、住宅地の大半が丘陵地や山地を開発して作られたため、急な坂道が多く、高齢者には住みにくいまちとなっています。最寄り駅は、阪急今津線の逆瀬川駅であり、逆瀬川からはバス路線が確保されています。

高所にあるため、大阪平野を一望できるなど、眺望に優れており、周囲を緑に囲まれた、静寂で空気の澄んだ良好な住環境にあります。

宝塚市の都市構造の上では、南部市街地(市街化区域)にあたり、低層住宅を基本とした良好な住環境の保全に努める地域とされており、開発から40年余を経過し、すでに成熟した住宅地を形成しています。逆瀬台小学校区に位置し、平成15年9月現在の人口は、約3,900世帯、約9,800人で、地域内に老人福祉施設があることから65歳以上の高齢者は24.7%を占めており、宝塚市平均と比べても非常に高い地域です。

#### (2) 課題

昭和40年代から開発された当地域は、成熟した住宅地となっており、高齢者が多く居住しています。高齢者が介護なしで元気に暮らしていくためには、健康が第一であり、そのためにも、自然環境を生かして整備してきた「健康づくり散策路」の一層の充実を図ります。また、高齢化率がますます高くなっていくことから、地域の憩い・交流の場と仕組みづくり、そして、高齢者が安心して社会参加、日常生活ができる仕組みづくりに取り組む必要があります。

近年の車保有率の増加にともない、当地域でも自動車交通量は年々増加しています。人と車が交錯し、一部道路では大変危険な状態が見受けられ、人が安心して歩ける交通安全対策を推進する必要があります。特に、高齢者の交通手段として、公共交通の充実や車椅子で通行できる道路環境の整備が望まれています。また、地を通っている県道明石神戸宝塚線は通過交通も多く、安全対策が必要となっています。

当地域は大半が計画的に開発された住宅地であり、道路、公園、住宅地等が整然と整備され、里山や中小河川などの豊かな自然が残されています。この優れた環境を保全し、更に魅力を増す努力が必要です。

### 2 地域づくりの目標

当地域は、計画的に開発された住宅地で、都市施設も整い、豊かな自然に囲まれた環境を保っています。この環境を保全し、更に魅力をアップするとともに、自然を活かした健康づくりで豊かに暮らせるまちをつくることを目標に「豊かな自然・美しいまちなみの中で、健康で安心して暮らせるまちづくり」を行います。

### 3 地域づくりの基本方針

- (1) 自然を活かした健康長寿のまちづくり
- (2) ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり
- (3) 安全・安心・便利なまちづくり
- (4) 美しい、緑と街並みを培うまちづくり
- (5) まちづくりにつながるひとづくり

## 用紙B4－記入例

### 第5次総合計画策定に向けての意見

《記入例》

まちづくり協議会名	ブロック名
1 地域づくりの目標について	
『協働のまちづくり計画』(第4次総合計画後期基本計画 別冊)に記載している『地域づくりの目標』についての修正を記入してください。	
(例1) ※現在の地域は〇〇な状況にあるので、「〇〇〇な〇〇〇〇のまちづくり」を、「△△△な△△△△のまちづくり」に修正します。	
(例2) ※特に状況の変化はないため、修正の必要はありません。	
2 地域づくりの基本方針について	
『協働のまちづくり計画』(第4次総合計画後期基本計画 別冊)に記載している『地域づくりの基本方針』についての修正を記入してください。	
(例1) ※近年の状況の変化により「〇〇〇で〇〇〇なまち」を、「△△△△の□□□□なまち」に修正します。	
(例2) ※特に変化はないので、修正の必要はありません。	
3 地域での取組について	
(1) これまで取組と、その成果	
『協働のまちづくり計画』(第4次総合計画後期基本計画 別冊)に基づいて、これまで、地域で取り組んできたこと及び、その成果を記入してください。	
(例1) 〇〇〇の〇〇〇を△△△△にするために、〇〇〇に取り組んできました。 その取組により、△△△△になっている。	
(例2) 〇〇〇のために△△△を実施し、地域として取組を進めてきました。 その〇〇〇の取組により、□□□□なまちになった。	
(2) これからの課題	
上記の地域での取組を進める上で大切だと感じる事、課題だと感じる事を記入してください。	

用紙B5－記入して提出してください

## 第5次総合計画策定に向けての意見

まちづくり協議会名	ブロック名
1 地域づくりの目標について	
2 地域づくりの基本方針について	
3 地域での取組について	
(1) これまで取組と、その成果	
(2) これからの課題	